

〈第9回〉看護について [R7.12.8(月)]

12月8日(月)15:40~16:30、大会議室にてわたしのみらいゼミ「看護について」を実施し、3名の生徒が参加しました。

小豆島中央病院の看護師である木下さん、松本さんを講師としてお招きし、看護の仕事を教えていただきました。看護師になるためには資格を取ることが必要だけれど、資格を取って終わりということではなく、資格をもってからが大切なのだということを聞きました。看護の仕事内容や看護師になるための過程、小豆島の看護の仕事内容を教わり、看護という仕事についての見識を深めることができました。

また、患者さんと接するときには「女優になる」必要があるというお話をもしていただき、看護師になるうえで大事な姿勢についても学ぶことができました。



看護師を志した理由を聞きました。

参加した人たちの感想

- ・良いことだけでなく、実際に看護の現場で感じている難しさについても教えていただいたので、聞いていて楽しかったです。
- ・看護師のことがもっと深くまで知れました。
- ・都会で働きたいっていう思いが強かったけれど、小豆島の病院でも働いてみたいと思いました。
- ・看護師さんのリアルな話を聞くことができて楽しかったです。
- ・これから看護師を目指す中で、意識の仕方が変わりました。

次回の「わたしのみらいゼミ」は??

教職について by 県教育委員会 R7.12.19(金)

みなさんにとつては一番身近な職業の一つだけど、よく知られていない「教員」の仕事とその魅力。教員の仕事に少しでも興味がある人、進路に迷っている人、ぜひ聞きに来てください。

(申込先: 池本先生)